

## 第 11 回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成 28 年 1 月 28 日(木) 15 時 30 分～

【場 所】 東海村役場 201・202 委員会室

【出席者】 (委 員) 出席 15 名／欠席 8 名

### 1. 開会(まちづくり推進課)

### 2. あいさつ

(設楽副村長)

- ・みなさんこんにちは。東海村副村長の設楽でございます。
- ・早いもので新たな年が明け、清々しい気持ちで仕事始めの日を迎えてから、もう 1 ヶ月が経とうとしております。皆様方におかれましては、年末年始の穏やかな日々から一転、何かと忙しい日々をお過ごしのことと思います。そのような中、本日は、第 11 回の東海村地域公共交通会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。
- ・さて、先日村議会議員の一般選挙が行われましたが、議員の方々の声を聞いておりますと、公共交通の充実もまちづくりの重要な要素の一つとして取り上げられており、持続可能なまちづくりの実現、特に将来的な少子高齢化対策や過度の自動車依存からの脱却を考えていく際には、ますますその重要度が増していくものと認識しております。そういった状況から、本村では、デマンドタクシーだけでは対応することが難しいニーズに対して、交通事業者の協力を得て、昨年 4 月から路線バスの実証実験を行い、様々なデータを取得するとともに、公共交通の利用促進を呼びかけてきたところでございます。
- ・前回(12 月)の会議において、本年 4 月の再編に向けた基本的な方向性についてご了承いただいたところでございますが、本日は、その方向性に基づきまして、デマンドタクシーの運営体制の一部変更や路線バスの本格運行化など、それぞれの具体的な取り組み内容についてご提案させていただきます。
- ・また茨城大学で実施していただいたアンケート及びヒヤリング調査の結果についてもご報告をいただけるとのことでございます。
- ・本日の会議も委員の皆様から忌憚のないご意見を賜り、よりよい取り組みとして進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

### 3. 協議事項

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。
- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える 15 名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・それでは、要綱第 9 条の規定に基づき、会議の進行については、副会長に委任することとなっておりますので、以降の進行につきましては、河野副会長にお願いいたします。

## (1)公共交通の利用状況について

(副会長)

- ・それでは、(1)地域公共交通の再編について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(資料1)公共交通の利用状況  
(資料2)地域公共交通の再編について(差し替え版)

(茨城交通)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(資料 2-1)運行ルート(案)  
(資料 2-2)運行ダイヤ(案)  
(資料 2-3)普通旅客運賃表(案)

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・特になければ、地域公共交通の再編と路線バスの運行計画については、基本的に了承とし、申請にあたり多少の変更が予想される運行ダイヤや停留所の設置場所などについては、事務局に一任するというところでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

- ・異議なしとのことで、地域公共交通の再編と路線バスの運行計画については、了承とさせていただきます。
- ・ありがとうございました。

## (2)今後のスケジュールについて

(副会長)

- ・それでは続きまして、(2)今後のスケジュールについて事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(資料 3) 今後のスケジュール

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(まちづくり推進課)

- ・議員の改選もあり、来年度予算の説明や成立等のスケジュールと調整していく必要もあるため、広報PRの実施時期については、慎重に進めていくことになるかと予想される。

(副会長)

- ・特になければ、今後のスケジュールについては、これで終了といたします。

### (3)その他

(副会長)

- ・それでは、続きまして(3)その他として、前回、先行して届いた 200 通分の集計結果を報告していただいた「日常の外出と路線バスについてのアンケート」及びデマンドタクシー・路線バスへの乗り込み調査について、茨城大学の山田先生からご説明をお願いいたします。

(茨城大学 山田教授)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(参考資料)「日常の外出と路線バスについてのアンケート」素集計  
(参考資料)「日常の外出と路線バスについてのアンケート」単純集計の結果

(副会長)

- ・ありがとうございました。ただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・アンケート調査については説明があったが、路線バスとデマンドタクシーの乗り込み調査については、どのようなスケジュールで実施する予定なのか。

(茨城大学 山田教授)

- ・自由意見が多く集計に手間取っている。利用されている方からは、なくてはならないものという意見が強い。お住まいの地区等の分析なども検討している。

(副会長)

- ・次回の会議には報告をいただけるのか。

(茨城大学 山田教授)

- ・年度内の報告という形で進めていく。

(副会長)

- ・その他、みなさんからございますか。

(委員)

- ・利用状況と照らし合わせて見ると、特に 10 月以降、路線バスの割合の増加が見て取れ、バスの重要性が高まってきているのだと感じる。アンケートからもまだまだポテンシャルがあることが読み取れる。
- ・外出機会の創出という面からもバスが有効である。外出することで、経済活動の活性化が生まれるとともに少なからず歩くことで健康面でのプラスがあり将来的な医療費を考えても有効である。更に高齢者の交通事故の未然防止効果もあるのであろう。
- ・しかしながら当初の目標値にはまだ届いていないので、更なるPRをする必要があるのだろう。

(副会長)

- ・今後PRすることで利用者は増えてくるのであろうが、気になる点としては、バス路線のエリアが限られてしまうため、エリア外の住民の考えも聞かなければならないのだろう。

(まちづくり推進課)

- ・昨年の4月から路線バスが整備され、村外まで出かけることができる手段が一つ増えたことになる。エリアから離れている地区に住んでいる方については、現状、デマンドタクシーで路線バスの沿線まで行き乗り換えた上で村外に出かけることができる。ここまで整備することができた訳だが、路線バスの利用者が増え、交通事業者に対する村の支援が少なくて済む状況が生まれれば、新たな路線の検討も可能となる。そういった仕組みにしていきたい。
- ・維持することも重要であり、まずは利用してもらうことが第一である。

(副会長)

- ・今度は虚空蔵尊や大神宮の前を通ることになるので、観光客にも使ってもらいたいと思うが、バス車内も移動手段というだけでなく、展示も含めて工夫が必要ではないか。

(まちづくり推進課)

- ・今現在、村内を走っている2台のバス車内は村が借上げ、イベント等のPRに活用している。観光的なPRも積極的に展開していきたい。

(副会長)

- ・まだまだPR不足の面もあるため、方法も含めて検討する余地がある。バスの良さ、乗客同士で会話する機会や歩くことを含めての健康面など、高齢者の介護予防にも有効であるので積極的なPRが必要である。

(委員)

- ・路線バスの利用実績を見ると、フローレスタ須和間・海浜公園線の利用者が少ないように見て取れるが、今後については、どのような考えを持っているのか。

(まちづくり推進課)

- ・経費負担の考え方の中で、茨城交通さんがこれまで独自に運行していたフローレスタ須和間線の取り扱いもあり、今回提案している路線全ての赤字を村が補填する訳ではない。その中で、茨城交通さんとしてもすぐに廃止せず、もう少し推移を見たいとの思いがあるものと考えている。ただし、利用者が増えない場合は、乗らない路線は廃止するといった判断をすることになるだろうが、その時期については今ではないとの考えである。

(委員)

- ・フローレスタ須和間・海浜公園線については、これまで路線がなかったところに引いた線であるので、周知には時間が必要であると考えている。通常冬季は外出機会が減り利用者が減少する傾向にあるが、この路線だけは11月から12月にかけて少しではあるが増えている。データが少ないため誤差の範囲かもしれないがそれを見極めるうえでももう少し推移を見ていきたい。

(委員)

- ・そのあたりの分析についてもアンケート結果から読み取っていきたい。

(副会長)

- ・その他ありますか。なければ以上で協議事項を終了いたします。議事進行への協力ありがとうございました。

(茨城交通)

- ・パンフレットを使って「いばっぴ」の紹介，PR実施。

#### 4. 閉会(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。次回は3月の中旬から下旬に開催し，4月の再編に向けて取り組む利用促進PR活動を中心にご審議いただく予定です。改めて通知いたしますので，よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。